

図解 物流用語辞典

日本物流管理協議会編

日刊工業新聞社

図解 物流用語辞典

NDC 675.2

昭和48年3月30日 初版発行

昭和49年11月20日 2版発行

定価はケースに
表示してあります

◎ 編 者 日本物流管理協議会編
発 行 者 吉 川 育 太 郎
発 行 所 日 刊 工 業 新 聞 社
東京都千代田区九段北 1-8-10
(郵便番号 102)
電話 東京 (263) 2311(大代表)
振 替 口 座 東 京 186076

印 刷 所 新日本印刷株式会社
製 本 所 三 和 製 本 所

落丁・乱丁本はお取替えいたします。

はじめに

物的流通という言葉がわが国で用いられるようになってから、早くも 10 年ほどになる。この言葉は、アメリカのマーケティング協会が使われたフィジカルディストリビューション (physical distribution) の直訳であり、当初はいささかなじめない感じがなくてもなかったが、最近では簡単に“物流”と省略して使われるようになり、直接この業務に携わる者はもちろん、一般にも日本語としても定着したようである。

物的流通は、原材料や完成品の生産・加工と消費を結ぶ流通活動の商取引流通に対応する半面として、それらの時間的、場所的活動を総称する言葉である。具体的な内容としては、包装、保管、荷役、輸送、流通加工および情報処理などの活動とそれらの施設活動を包含し、同時にそれらの活動をトータルとしてシステム化する管理活動である。それらの活動は、製造や販売を行なう企業では各部門で縦割りに分断して管理を分担している場合が多いが、トータルとして総合的に管理されなければならないのである。また、運輸、倉庫、梱包を主とする企業や物流機器を製造する企業は、直接的に物流活動の遂行に携わり、あるいはその基礎づくりをするものとして正しく位置づけられねばならない。

このような意味から、物的流通は、あらゆる関係者が一つのシステムにつながるものとして、共通の理解をもつことがその機能を高め効率を上げるために必要となってくる。それにもかかわらず、物的流通は関連部門が多岐にわたるため、日頃、互いに耳馴れない用語や専門的な用語が数多く使われ、また、さりげなく使っている一般用語にも解釈がまちまちであったり、意外に内容の不明確なことが多い。

本書はこのような状況に応じて、日本物流管理協議会が会員の

中の数名の実務家に委員を委嘱し、この委員会が年余にわたって用語の選択、解説、整理にあたった結果、ようやく完成したものである。解説はつとめて平易と簡略を旨とし、語数を充実することに努力した。総語数は 1250。用語選択にあたっては、総括（行政、経営、管理、流通環境など）、包装、保管、倉庫、在庫管理、荷役、輸送を中心とし、とくに外国貿易、新技術、機器関係にも留意した。

この辞典が、ひろく物流活動に従事する人はもちろん、一般の経営者・管理者をはじめ、斯道研修に志すひとびとの座右の書として役だてば、このうえもない喜びである。なお、不十分な点については、利用者各位の叱声を得て、今後とも辞典の内容を充実整備していきたいと思う。

昭和 48 年 3 月

日本物流管理協議会

編 集 委 員

委 員 長

き とう	しげる	日本物流管理協議会	日本流通研究センター
佐 藤	繁	常 務 理 事	佐 藤 経 営 事 務 所

編 集 委 員

きた	ざわ	ひろし	日本物流管理協議会	三菱電機(株)
北 沢	博	常 務 理 事		

から	さわ	ゆたか	同 会 理 事	日本アイ・ピー・エム(株)
唐 沢	豊			

いし	かわ	とも	のり	同 会 会 員	川鉄機材工業(株)
石 川	与 法				

き	むら	のり	お	ク	(株)現代経営研究所
木 村	憲 雄				

すず	ぎ	しん		ク	トーヨーカネツ(株)
鈴 木	震				

ち	の	りょう	じ	ク	東洋埠頭(株)
茅 野	亮 二				

ま	じま	よし	お	ク	東京芝浦電気(株)
真 島	良 雄				

(会員は五十音順)

凡 例

1. 用語は五十音順に配列し、外国語・略語も発音どおりの読み方により配列してある。
2. 並べ方のうえからは、濁音・半濁音・長音は無視し、拗音・促音は固有音として扱った。
3. 見出し語の次の（ ）は読み誤りやすい用語の正しい読み方を示し、また〔 〕は同義語を示す。
4. その他の記号
 - ＝ はまったく同じ意味の用語を示す。
 - ➡ は参照すべき用語を示す。
 - [1], [2] はその用語の意味が二通りあることを示す。
5. 巻末に本辞典で解説した用語の英文索引を付してある。

あ — ア

IR information retrieval →情報検索 (85)

IATA International Air Transport Association 国際航空輸送協会のこと。これは国際輸送に従事する航空会社の協力組織で、航空輸送の標準化、安全の確保、定期運航の確実化、不当競争の排除、運賃の合理化を図る目的で 1945 年 4 月に設立された。本部はカナダのモントリオールにあり、日本航空も 1955 年 2 月に加入している。

国際航空運賃については、IATA の会議において協定される運賃について日本航空が運輸大臣の認可を得て定めることになっている。

1970 年 12 月現在の加盟会員は 104 社であり、決議機関として年次総会、執行機関として常任理事会があり、また常設の調査研究機関として、運送、技術、財務、法務、医務の 5 専門委員会がある。

IE industrial engineering =インダストリアルエンジニアリング。産業工学、経営工学ともいわれ、工学および解析などを用いて、経営上の改善、合理化を図る幅広い手法である。基礎的な手法の主なものはつぎのとおり。

- (1)一般数学、物理学、社会科学、(2)動作分析、事務分析、工程分析、(3)作業測定、(4)刺激給、職務評価、(5)工場立地、レイアウト、(6)設備投資、(7)OR、統計、(8)システムズ エンジニアリング、シミュレーション、(9)人間工学、モチベーション ダイナミックス、(10)コンピュータ

流通のシステム化面でもさまざまに応用されている。

IQ 曲線 IQ curve; item-quantity curve 在庫品の保管方法が、その品種 (item) と数量 (quantity) の組合せの相違をもとにして、比較的簡単なものから複雑なものへ変ってゆく過程を次ページのような図で説明することがある。すなわち、縦軸に数量を、横軸に品種をとり、品種は少ないが数量の多い在庫品から、逆に品種は多いが数量の少ないものの順に打点して結ぶと、図のような曲線が概念的に描かれる。これを IQ 曲線とよぶ。そして品種の多少により数ブロックに区分し、各ブロックごとに保管方法を大まかに規定できる。

(注) Aブロックの例：ビール会社

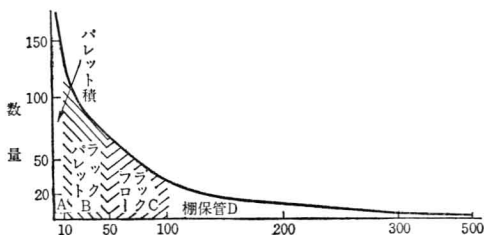
Bブロックの例：製菓会社

Cブロックの例：食品問屋

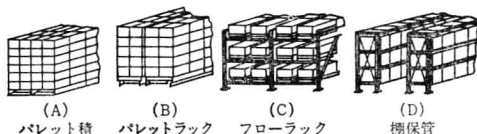
Dブロックの例：出版社、薬品問屋など

なお、同一倉庫内で数ブロックの組合せがおこることもある。

IC integrated circuit →集積回路 (80)



品 種



I Q 曲 線

ICC Interstate Commerce Commission 国際通商委員会. IC ACT (国際通商法) に基づき 1887 年に設置されたもので、米国内の道路、鉄道、水路運送を監督する。現在 FMC, CAB (連邦民間航空局) との関係が円滑でなく一貫輸送確立の障害となっている。 → FMC (17)

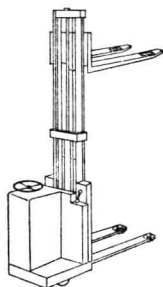
アイル aisle スタッククレーンの通るラック間の通路をいう。

アウトプットフォーム output form 電子計算機の処理結果を外部にとりだす様式をいう。
アウトプットの形態としては、報告書、カード、磁気テープ、磁気ディスク、紙テープ、その他映像や音声などもある。

アウトリガー式フォークリフト outrigger type fork lift trucks フォークリフトのマストの前方に小さな車輪をつけたアームを出し、荷重とのバランスをとったもので、小型で回転半径の小さなものができる。蓄電池式が多い。

空棚 立体自動倉庫でラックの格納棚の空いているものをいう。

アキュムレーションコンベヤ accumulation conveyer コンベヤの運転中あるいはコンベヤ上に搬送物をストップなどで停滞させているときでも、コンベヤが搬送物を進行させようとする力(ラインプレッシャー)をほとんどなくしたコンベヤである。このため搬送物がラインプレッシャーで押しつぶされることなしに、停滞可能なコンベヤとなる。この種

アウトリガー式
フォークリフト

のコンベヤはコンベヤ上の搬送物の不連続な流れを吸収して平均化することができるので、パレタイザー、ケーサー、包装機などの自動機械の供給コンベヤとして用いるのに適する。俗に溜置きコンベヤと訳す。

アッセンブラ assembler シンボリックプログラム言語で、機械語に1対1で翻訳される。フォートランやコボル、PL/Iなどのコンパイラ言語と違い、プログラミングに相当の労力が必要とされるが、主記憶装置を少なく利用したり、効率のよいプログラムを書くことができる利点がある。

圧縮試験 compression test 包装容器は、紙材、プラスチック、金属、木材などを用いて立体的に構成した一つの構造物であり、立体構造物の静的に安定した評価には圧縮強度が最もすぐれている。JIS では倉庫、船倉、貨車などで下積みになったときの強度評価として包装貨物および容器の圧縮試験を想定している。試験値は圧縮速度により異なるので 12 ± 3 mm/分 を用いている (JIS Z 0212)。

適正包装貨物試験方法通則案 (JIS 原案) では、試験方法は JIS Z 0212 包装貨物および容器の圧縮試験方法の方法 B (内容品を入れたもの) により、次の荷重をかけたのち直ちにはずすものとしている。

$$P = K \times \frac{H-h}{h} \times W$$

P …荷重 kg h …箱の高さ cm W …試験品の総重量 kg

K …流通期間による係数 1~2 H …積付高さ cm

圧縮成形容器 ユリア樹脂、メラミン樹脂など熱硬化性樹脂により成形されるプラスチック容器。耐熱、耐寒性、剛性などにすぐれているが、成形性がわるく透明なものがなく、フィルムやシートにできないので用途が制限される。小型容器として化粧品、医薬品、菓子類の容器に用いられるものが多い。大型容器は比較的少ない。

アナログ計算機 analogue computer 変数に対応する物理的量を用いて演算を行なう計算機のこと。物理的量としては、電圧、抵抗、回転などが用いられる。

アプリケーション application コンピュータの適用業務を意味している。配車計画、在庫管理など特定の業務のために開発されたプログラムをアプリケーションパッケージとよぶ。

RMR relative metabolic ratio →エネルギー代謝率 (17)

ROP reorder point (再発注点) の略字. **reorder level** (再発注水準) ともいう。→発注点 (141)

アルゴル ALGOL Algorithmic Language の略. 主として科学技術計算用に開発された標準的プログラム言語であって、計算機のコンパイラの一つの方向を示すものとして多数の計算機にとり入れられている。

RPG report program generator インプットとアウトプットの関係

が明瞭であるのみならず、アウトプット諸表の作成やファイルの維持など簡単にできるようにするために開発されたプログラム言語である。

安全係数（在庫） 品切れ損失を予防する安全在庫量（安全在庫）は、つぎの式で算出できる。

$$\text{安全在庫量} = (\text{安全係数}) \times (\text{需要の変動の標準偏差})$$

上式の安全係数は、品切率（ $1 - \text{「サービス率」}$ ）が与えられれば下記の安全係数表から求められる。この場合、つぎの（1）式から品切率を算出した場合は、その品切率が表の β_1 の数値と一致するところの K の値を読めばよい。

$$\text{品切率} = \frac{\text{直ちにサービスできなかった顧客数（注文数）}}{\text{全顧客数（注文数）}} \quad (1)$$

$$\text{また、} \quad \text{品切率} = \frac{\text{品切量}}{\text{全需要量}} = \frac{\text{品切金額}}{\text{全需要金額}} \quad (2)$$

（2）式から品切率を算定した場合は、つぎの式でサービス関数を算定し、同じ表で $g(K)$ に該当する K の値を読めばよい。

$$\text{サービス関数} = \frac{\text{発注量}}{\text{標準偏差}} (1 - \text{「サービス率」})$$

⇒安全在庫（4）

安全係数表

安全係数 K	品切率 β_1	サービス関数 $g(K)$	安全係数 K	品切率 β_1	サービス関数 $g(K)$
0	0.5000	0.3989	1.3	0.0968	0.0455
0.1	0.4601	0.3509	1.4	0.0808	0.0367
0.2	0.4207	0.3069	1.5	0.0668	0.0293
0.3	0.3821	0.2668	1.6	0.0548	0.0232
0.4	0.3446	0.2304	1.7	0.0446	0.0183
0.5	0.3085	0.1978	1.8	0.0359	0.0143
0.6	0.2743	0.1687	1.9	0.0287	0.0111
0.7	0.2420	0.1429	2.0	0.0228	0.0085
0.8	0.2119	0.1202	2.1	0.0179	0.0065
0.9	0.1841	0.1004	2.2	0.0139	0.0049
1.0	0.1587	0.0833	2.3	0.0107	0.0037
1.1	0.1357	0.0686	2.4	0.0082	0.0027
1.2	0.1151	0.0561	2.5	0.0062	0.0020

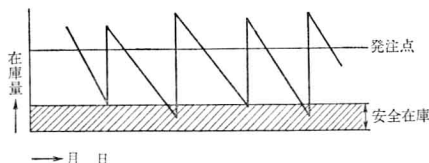
安全在庫 safety stock —安全余裕。発注点法による在庫管理においては調達期間中の需要の予測誤差（変動），および定期発注法による場合には〈発注サイクル＋調達期間〉中の需要の予測誤差があるので，前者の発注点と後者の発注量を決めるさい，それらの予測誤差をカバーして品切れをおこさないため，予備在庫量の算定が必要である。これを，安全在庫（量），安全余裕，最少在庫，緩衝在庫などよぶ。安全在庫の算式は，いずれの場合も，つぎの基本式の考えによる。

$$\begin{aligned}\text{安全在庫} &= K \times (\text{予測誤差の標準偏差}) \\ &= K \times 1.25 \times (\text{予測誤差の MAD})\end{aligned}$$

ただし, K = 一定の安全係数 (前項参照)

MAD = 平均絶対偏差 (mean absolute deviation)

なお, 需要の予測誤差が正規分布をするものとして, 標準偏差 = $1.25 \times \text{MAD}$ となる。



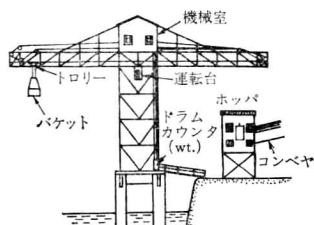
発注点法の安全在庫

安全色 荷役作業を安全に行なうために危険個所に塗る色。一般的には荷役機械を非常にハデな色で塗る。黄, 橙, 赤などが多く使用される。

安全余裕 safety allowance → 安全在庫 (4)

アンローダ unloader 埠頭において本船から石炭・鉱石などのばら物を陸揚げするためにつくられたクレーンのことで、クレーンといわずに特にアンローダといっている。

グラブバケットを使用して陸揚げを行なうが、一般に機内にホッパやベルトコンベヤを備え、岸壁背後の貯炭場やはしけに移送することができるようになっている。トロリーの形式によって、ローブトロリー式、マントロリー式、旋回ジブ付マントロリー式、水平引込クレーン付アンローダ、ビューレットアンローダなどに分類される。



固定式アンローダ
(ローブトロリー式)

トラック輸送において、パレット積み定型貨物の1パレットまたは複数パレットを一度にとりおろす自動装置もアンローダという。

いーい

EOQ economic order quantity → 経済発注量 (43)

EO emergency order = 緊急注文

EDPS electric data processing system 電子計算システムのこと
で、電子計算機、EDPM (electric data processing machine) もほぼ
同意語である。中央演算処理装置に入出力装置が接続し、有機的な組織
を形成している。厳密にはアナログ計算機と計数型計算機とがあるが、
後者が圧倒的に多い。

生き筋商品 → 売れ筋商品 (10)

イグルー igloo イグルーというのはエスキモーの住居の名称である。
航空貨物輸送上のユニットローディングの一方法として用いられている
もので、パレット積荷のカバーかけの状態が似ているところから、この
ようによばれている。

イコールフットینگ equal footing 同等の立場の意であるが、各
種の輸送機関が公正な競争のために均等な経営条件を備えていることを
意味する。これは、自動車や航空機の発展により鉄道の輸送分野が圧迫
され、経営が悪化したために生じた問題で、鉄道は線路や駅を自らの負
担により建設しているのに対し、たとえば自動車は道路建設、維持費を
十分には負担していないうえに、鉄道は公共負担を課されているため、
均等な経営条件になっていないといわれている。

意思決定 decision making どのように可能な一連の方法をとっても、
そこから得られる最終結果がある不確実性を伴う場合、諸般の状況を考
慮に入れたうえで、選択可能な方法の中から実行に移す一つの方法を決
定すること。 → 経営科学 (42)

意思決定科学 → 経営科学 (42)

板紙箱 → カートン (26)

1 類倉庫 倉庫業法という倉庫の区分で、保管する貨物によって 1 類、
2 類、3 類倉庫に分かれ、それぞれ倉庫の構造、設備の基準が異なっ
ている。

1 級倉庫 営業倉庫における貨物保険料率を区分するための倉庫建物構
造の 1 ランクで、構造が良いものから順に、特級 A、特級 B、1 級、2
級 A、2 級 B、3 級 A、3 級 B、4 級に分かれている。

1 車 2 口扱 15 トン積貨車に 2 口の車扱貨物を積載できる取扱いで、
貨車 1 車を専用とする車扱には足りないが、数量的にまとまっている貨
物を対象とするものである。

- 一般管理費 general administrative expenses 企業の全般にわたる管理のための費用で、製造上の管理費は含まれていない。損益計算書では、販売費と一緒に記載されており、販売費とはっきり区分できない（損益計算書上「販売費および一般管理費」として表示される）。その費目内容は、役員報酬、製造原価以外の人件費・販売関係諸経費・減価償却費・賃借料・租税公課などがあり、販売関係諸経費の中には、荷造費、保管料、運送料など物流費の相当部分が含まれている。 →販売費 (149)
- 一般区域貨物自動車運送事業 = 区域トラック；貸切トラック；地場トラック。 →貨物自動車運送事業 (28)
- 一般小型貨物自動車運送事業 →貨物自動車運送事業 (28)
- 一般免許 →限定免許 (45)
- 一般路線貨物自動車運送事業 = 路線便，定期便， →貨物自動車運送事業 (28)
- 一品一葉 1枚の伝票に1品のみを記入する形態の伝票をいう。これに対して，1枚の伝票に複数の品目を記入する形態の伝票がある。
- 移動荷重 →固定荷重 (52)
- 移動在庫 = 輸送在庫。在庫品のある場所から他の場所へ移動するのに時間がかかるため発生するもので，その平均量はつぎの算式で決まる。
 $I = S \cdot T$ ，ただし， S ：単位期間当りの平均売上高（平均売上速度）， T ：ある場所から他の場所までの輸送時間， I ：それに必要な移動在庫の量。
- 移動式ラック ラックに車輪を取付け，レール上を簡単に移動できるようにしたもの。資料の保管や部品の保管に便利な小物ラックから，パレット保管のできる大物ラックまである。移動式ラックは，通路が固定式と比較して $1/3 \sim 1/4$ ですみ経済的である。保管する品物はあまり動きの激しいものは向かない。
- インクワイアリシステム inquiry system 電子計算機に特定のデータを問合わせるシステムで，伝送系の端末に取付けた入出力機構により，伝送回線を通じて電子計算機の記憶装置やレジスタの内容が直接照会できる。たとえば，営業所に端末機器が設置されていて本社にあるコンピュータと直結しているような場合で，かつ本社のコンピュータが在庫管理をオンラインリアルタイムで処理しているような場合には営業所から在庫品あるいは在庫数量を本社にあるコンピュータに問合わせ確認することができる。このようなケースを在庫照会システムという。
- 印刷装置 printer 電子計算機の出力装置の一つで，コード化された文字を通常の文字に変換し，印刷する装置。ラインプリンタで1分間300行（1行150字程度）から2000行の速度，電子プリンタで1分間2000行以上の速度である。
- インダストリアルエンジニアリング industrial engineering →IE (1)

インダストリアルキャリア industrial carrier ある企業が自社製品の生産流通過程の一部として、自分の手で輸送を行なう場合、あるいは、専門の輸送業者を利用する場合の運送人をいう。石油会社のタンカー、自動車会社の自動車専用船などがこれにあたる。 ➡プライベートキャリアー (165)；コントラクトキャリアー (57)

インダストリアルダイナミックス industrial dynamics コンピュータ利用による大規模なシステムシミュレーションの一つとして、J. W. Forrester 教授とそのグループによって行なわれたものがインダストリアルダイナミックスである。Forrester は、メーカーの工場、倉庫、卸売業者、小売業者、消費者などを含む各段階の企業システムのモデルをつくり、末端需要ないし注文が順次にメーカーの工場に到達するまでの情報の遅れと、それに伴う在庫や生産の波動を詳細にシミュレーションでとらえ図表化している。ビジネスには静止した状態はない。マネジメントにおいて、与えられた条件が変化する要因、その変化が伝達される際の時間を考慮に入れる必要がある。企業活動における情報のフィードバックがどのように行なわれるかを研究し、組織の構造、ポリシーの増減幅、意思決定や行動における遅れなどが企業の成否にどのような関連をもっているかを追求するための手法として、インダストリアルダイナミックスは評価されている。

インターディシプリナリアプローチ inter-disciplinary approach 直訳すれば「学際的接近」となるが、いろいろの学問を背景にした人たちのチームにより問題解決にあたる方法をいう。OR の特徴の一つであるが、物流システムの設計にも必要な方法であり、たとえば自動化倉庫の設計には、機械および電気技師、建築設計技師、コンピュータのシステムプランナー、倉庫管理者、物流管理者などのチームが衆知を集めてあたる必要がある。 ➡OR (19)

インターフェース interface 二つの事物が共通の境界を形成している面、あるいは二つの異なった規律が共通にもっている考え方や活動などをいう。このような例は、物的流通においてしばしばみることができる。たとえば、荷造包装の強度が輸送中の衝撃や振動に耐え、しかも過剰包装に陥らない程度であるべきこと、輸送コストは輸送時間が短縮されると高くなるが、その代り在庫時間が減って在庫コストは低減することなどである。なお、物流活動でインターフェースする部門間の利害が対立したり、あるいはそのような部門間の意思疎通がわるいと当然の共通目標を見失うような場合も多い。このような場合には、総合管理部門のトレードオフやコーディネーションが必要となる。 ➡トレードオフ (128)；コーディネーション (49)

インターモーダルトランスポーテーション intermodal transportation
➡協同一貫輸送 (37)

IMPACT Inventory Management Program and Control Techniques

の略。IBM 社が1963年に開発した「在庫管理のプログラムとコントロールのための手法」と題するサービスプログラムをいう。それには、卸売業 IMPACT と小売業 IMPACT の2種が含まれ、なお後者は通常商品用と流行商品用に分れている。

在庫管理を効果的に行なうことは、費用、サービス、マネジメントの面で多大の利益を上げるため重要な問題である。しかしながら、そのためにはサービス水準、期待需要量、在庫手持量、調達期間、梱包サイズ、最大発注量、最低発注量、数量割引、運賃など、多くの要因や制約条件を考慮しながら、在庫品目を個々に分析しなければならない。そのうえで、顧客に対するサービス水準に見合った最も経済的な在庫水準を達成するよう、「いつ」、「どれだけ」仕入先へ発注するかを決定する。

以上の作業は、人手によっては不可能に近く、コンピュータの利用によって可能となる。IMPACT はこの要請に答えている。

インプット機器 input device ➡入出力装置 (134)

インプットフォーム input form 電子計算機に投入するためのデータの形態。せん孔カード、さん孔テープ、あるいは、OCR (optical character reader) などをはじめ、端末機器から直接コンピュータにキーインする場合もある。

インプラントシステム implant system プラスチックフィルムと包装される商品を生給し、あるいはプラスチック材料と包装される商品を生給することにより、包装器材のより合せ成形を自動的に行ない、商品の包装または充填まで自動的に行なうような一貫処理プラントシステム。

インフレーションフィルム inflation film チューブ状に成形したフィルムのことで、チューブラーフィルム (tubler film)、ブローンフィルム (plown film) ともよばれる。押出機により加熱混練りされた熔融樹脂を円形状の金型のスリット (すきま) からチューブ状に押し出し、ダイの下部より圧縮空気を送り込んで内部を一定圧とし、膨張冷却させ、フィルムを形成させてつくる。

インベントリコントロール inventory control =ストックコントロール。在庫調整または在庫管理。control は management よりやや狭い管理を表わしている。 ➡在庫管理 (60)

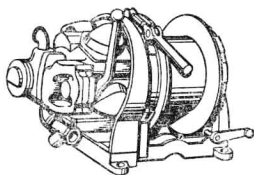
インベントリマネジメント inventory management ➡在庫管理 (60)

インランドデポ inland depots コンテナ貨物を能率的に輸送するため、港頭地区以外に設置されるコンテナフレートステーション (CFS) をいい、最寄のコンテナ船寄港地と短時間で確実な輸送ができ、通関、コンテナ貨物の集配、引受け、引渡し、空コンテナの回収、一時保管、点検、修理、コンテナの詰込み、取出しなどが行なわれる。また、CFS を含む内陸でのコンテナ集積場所を意味する場合もあり、その場合には

港頭ターミナルとの間はコンテナ専用列車で計画輸送を行なうことが考えられている。

うーウ

ウィンチ〔巻上機〕 winch ウィンチは1本の鋼索により貨物を垂直あるいは斜めの方向に動かす機械装置である。1~1.5 トンのものを人力で巻上げる手巻ウィンチから、電動機による工事用ウィンチ、鉱山荷役用ウィンチ、船舶用ウィンチなど、用途によって多種多様である。



ウィンチ

ウェアハウス warehouse →倉庫 (96)

ウエザー ワーキング デイズ weather working days; WWD 用船契約における荷役条件の一つで、天候が荷役可能な状態にあるときだけを荷役日数として計算し、雨などで荷役ができない日（または時間）は除外して、荷役可能日1日について何トンの割合で荷役すべきかを定めるもの。日曜、祝日は通常荷役日に算入されないが、sunday and holidays excepted unless used とあったときは、荷役をした場合には荷役日に算入される。 →ランニングレイデイズ (192)

浮かし緩衝 ばねづり包装や、テープ、ひも、ゴムパッドなどによって商品をハンモック状に外箱からつって、外箱に対して浮上した状態にする緩衝包装技法。商品の許容加速度が小さな商品に用いられ、外箱を堅固な構造にする必要がある。

受取船荷証券 received bill of lading →船荷証券 (184)

売れ筋商品 =生き筋商品。流通業で、よく売れている商品を何種類か選び出して顧客へ知らせる場合に使う用語である。スーパーマーケットなどで、在庫管理担当部署がコンピュータで選び出した「本日の売れ筋商品」の知らせは、買物客への良いサービスであるとともに、購買心の刺激ともなる。また、これは、販売や仕入部門への貴重な情報である。とくに流行商品などにおいては日々の情報が重要となる。 →死に筋商品 (76)

上屋 (うわや) shed 上屋は倉庫が比較的長期間保管する貨物を入れることを目的としているのに対して、一時的に仮置きするための施設をいう。港湾における上屋には公共上屋が多く、港運業者はこれを1日1トン当たりまたは1m² 当りの料金で借りて、陸揚げ、船積みなどの荷捌